

## 引用文献

- 後藤順子, 菅原京子, 太田絢子 他 (2008). 山形県における行政保健師のキャリア開発に関する研究, 山形保健医療研究, 11, 31-47
- Hamric AB, Hanson CM & Spross JA (eds) (1996). Advanced nursing practice: An integrative approach. 273-295. Philadelphia: W. B. Saunders Co.
- 原田晴美, 小西美智子, 寺岡佐和 (2006). 同一事例にケアを提供する訪問看護師とホームヘルパーの相互関係に関する研究, 日本地域看護学会誌, 9(1), 40-46
- 藤井誠, 橋本結花 (2007). A 県内市町村の防災担当者が保健師に期待する防災や災害時の役割とその課題, 保健師ジャーナル, 63(8), 706-711
- 今村知明 (2010). 保健師教育の立ち後れと修士課程における保健師教育の必要性, 保健の科学, 52(4), 220-223
- 伊藤千加子, 杉田博美, 杉田清美 他 (2003). 介護保険下において看護職が感じている「連携を阻害する要因」と「今後の課題」交流会参加者へのアンケート調査の分析より, 日本看護学会論文集 (地域看護), 33, 96-98
- 鎌田ケイ子, 今磯純子, 小西美智子 他 (2006). 看護と介護の連携に関する調査結果, 老人ケア研究, 24, 1-17
- 鎌田ケイ子 (2007). 在宅ケアにおいてめざすべき“看護と介護の連携”とは, コミュニティケア, 9(4), 14-20
- 川添チエミ (2008). 看護職と介護職 お互いをどう見ているのか 『看護と介護の連携に関するアンケート』調査結果から見る実態, 看護学雑誌, 72(6), 464-470
- 北宮千秋 (2011). 放射線災害を想定した地方自治体および保健所保健師の取り組みと認識, 日本公衆衛生学会誌, 58(5), 372-381
- 小林恵子, 渡辺岸子 (2007). 保健師の他職種・他機関との連携に関する研究の動向—実態と今後の課題—, 新潟大学医学部保健学科紀要, 8(3), 127-132
- 厚生労働省. 地域保健従事者の資質の向上に関する検討会報告書  
<http://www.mhlw.go.jp/> [2011-08-30]
- 桑田美穂, 小木曾加奈子, 今井七重 他 (2010). 地震災害の看護活動に対する知識・関心・役割を果たす自信についての調査, 日本看護学会論文集 (看護総合), 41, 259-262

- 水島ゆかり，林一美（2008）．訪問看護提供機関における災害対策の実態と課題—A 県内に  
ある訪問看護提供機関の管理者への調査から—，日本災害看護学会誌，9(3)，24-30
- 森陽子，萱間真美，遠藤直子（2000）．在宅精神障害者に悪性症候群が発症した事例検討 保  
健婦の機能と保健と福祉の連携・共働について，聖路加看護学会誌，4(1)，46-50
- 村嶋幸代（2009）．保健師助産師看護師法の改正と保健師教育の展望 保健師教育の問題点  
と日本公衆衛生学会「公衆衛生看護のあり方委員会」の活動，日本公衆衛生雑誌，56(9)，  
692-698
- 仲居宏充，原岡智子（2007）．保健所現場における健康危機管理体制に関する実践的研究，  
保健医療科学，56(3)，271-277
- 佐伯和子（2009）．保健師助産師看護師法の改正と保健師教育の展望 実践能力の構造に基  
づく保健師教育のカリキュラム：高度専門職業人の養成，日本公衆衛生雑誌，56(9)，  
897-901
- 上林美保子（2003）．保健活動における他機関との連携状況と今後の課題(行政保健師への  
調査から)，岩手県立大学看護学部紀要，5，37-45
- 上林美保子（2004）．行政保健師の行う「連携」の概念に関する研究—地域看護分野と社会  
福祉分野の文献検討を中心に—，岩手県立看護学部紀要，6，1-16